

第 3 章 学 校 管 理

第 1 節 公 立 幼 ・ 小 ・ 中 学 校

1 設置・廃止

平成 19 年度新たに設置された学校数及び平成 18 年度末で廃止された学校数は、次表のとおりである。

学 校 区 分	平成 18 年度	平成 19 年度	設 置	廃 止	説 明
幼稚園	101	100	-	1	廃止 豊田市 1
小学校	982	984	5	3	新設 名古屋市 1 春日井市 1 東郷町 1 三好町 1 東栄町 1 廃止 東栄町 3
中学校	414	414	-	-	

2 保有建物面積の状況

平成 19 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、表 1 のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置き場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

保有建物面積のうち、校舎面積を前年度と比較すると、幼稚園では 1,472 m²減少、小学校では 44,899 m²増加、中学校では 20,192 m²増加し、合計 63,619 m²増加した。

表 1 - 1 校舎保有面積 (単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼稚園	90,872	11,923	1,645	104,440
小学校	4,485,409	92,715	23,470	4,601,594
中学校	2,470,667	67,979	3,825	2,542,471
計	7,046,948	172,617	28,940	7,248,505

表 1 - 2 屋内運動場保有面積 (単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼稚園	-	-	-	0
小学校	589,541	222,034	7,997	819,572
中学校	412,093	121,196	49	533,338
計	1,001,634	343,230	8,046	1,352,910

表 1 - 3 寄宿舎保有面積 (単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼稚園	-	-	-	0
小学校	-	-	-	0
中学校	4,340	0	0	4,340
計	4,340	0	0	4,340

また、校舎の構造比率は、表 2 のとおりである。

表 2 校舎構造比率

(単位：%)

区 分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造
18.5.1	97.2	2.4	0.4
19.5.1	97.2	2.4	0.4

3 建築状況

平成 19 年 5 月 2 日から平成 20 年 5 月 1 日までの間に、新增築及び改築された面積は、次表のとおりである。

前年同期における建築面積は、校舎 113,360 m²、屋内運動場 16,144 m²であり、前年度比 21%の事業量の減となった。

本年度建築された内訳は、校舎 87,275 m²、屋内運動場 15,498 m²で、比率で見ると校舎 85%、屋内運動場 15%である。また、構造比率で見ると鉄筋コンクリート造 91%、その他造 9%で鉄筋コンクリート造が大半となっている。

学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積

(単位：m²)

区 分	新 増 築				改 築				新 増 築 と 改 築 の 計	
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計		
小 学 校	校 舎	34,700	1,842	0	36,542	20,633	0	4,087	24,720	61,262
	屋内運動場	3,517	15	0	3,532	773	0	120	893	4,425
	計	38,217	1,857	0	40,074	21,406	0	4,207	25,613	65,687
中 学 校	校 舎	7,479	506	0	7,983	17,334	604	0	17,938	25,921
	屋内運動場	3,272	1,314	0	4,586	5,668	819	0	6,487	11,073
	計	10,749	1,820	0	12,569	23,002	1,423	0	24,425	36,994
幼稚園舎		92	0	0	92	0	0	0	0	92
合 計	校 舎	42,269	2,348	0	44,617	37,967	604	4,087	42,658	87,275
	屋内運動場	6,789	1,329	0	8,118	6,441	819	120	7,380	15,498
	計	49,058	3,677	0	52,735	44,408	1,423	4,207	50,038	102,773

第 2 節 公 立 高 等 学 校

1 保有建物の状況

平成 19 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舍の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位 : m²)

区分	県 立				市 立								合 計		
	R	S	W	計	名 古 屋 市				豊 橋 市						
					R	S	W	計	R	S	W	計			
全 日 制	校 舎	1,418,880	86,935	2,281	1,508,096	137,354	1,554	252	139,160	0	0	0	0	139,160	1,647,256
	屋 内	150,781	85,063	0	235,844	26,440	81	0	26,521	0	0	0	0	26,521	262,365
	寄 宿 舎	10,261	383	0	10,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,644
	計	1,579,922	172,381	2,281	1,754,584	163,794	1,635	252	165,681	0	0	0	0	165,681	1,920,265
夜 間 定 時	校 舎	16,506	1,380	0	17,886	8,685	0	0	8,685	1,130	0	0	1,130	9,815	27,701
	屋 内	2,264	0	0	2,264	1,541	0	0	1,541	0	0	0	0	1,541	3,805
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	18,770	1,380	0	20,150	10,226	0	0	10,226	1,130	0	0	1,130	11,356	31,506
昼 間 定 時	校 舎	5,205	186	0	5,391	0	0	0	0	3,474	185	0	3,659	3,659	9,050
	屋 内	421	1,379	0	1,800	0	0	0	0	0	1,429	0	1,429	1,429	3,229
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通 信 制	校 舎	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
	屋 内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
合 計	校 舎	1,442,503	88,564	2,281	1,533,348	146,039	1,554	252	147,845	4,604	185	0	4,789	152,634	1,685,982
	屋 内	153,466	86,442	0	239,908	27,981	81	0	28,062	0	1,429	0	1,429	29,491	269,399
	寄 宿 舎	10,261	383	0	10,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,644
	計	1,606,230	175,389	2,281	1,783,900	174,020	1,635	252	175,907	4,604	1,614	0	6,218	182,125	1,966,025

(注) R : 鉄筋コンクリート造 S : 鉄骨その他造 W : 木造

前年同期における保有面積は、2,005,445 m²であった。

2 建築状況

平成 19 年 5 月 2 日から平成 20 年 5 月 1 日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公 立 学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積 (単位 : m²)

区 分	新 増 築				改 築				新 増 築 と 改 築 の 計	
	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計		
高 等 学 校	校 舎	0	0	0	0	0	500	0	500	500
	屋 内 運 動 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	500	0	500	500

前年同期における建築面積は、11,684 m²であった。

3 耐震改修

平成 19 年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、構造耐震指標 (I s 値) が 0.3 以上 0.7 未満の建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

学校数 31 校 32 棟 (うち耐震完了 28 棟)

第3節 公立特別支援学校

1 保有建物の状況

平成19年5月1日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舍の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位:㎡)

区分	県立				市立								合計		
					名古屋市				豊田市					計	
	R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計			
幼稚園部	校舎	2,350	60	0	2,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,410
	屋内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舍	124	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
	計	2,474	60	0	2,534	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
小中部	校舎	101,195	2,861	14	104,070	16,909	7	0	16,916	5,101	411	0	5,512	22,428	126,498
	屋内	9,165	3,043	0	12,208	1,824	0	0	1,824	277	0	0	277	2,101	14,309
	寄宿舍	4,965	113	0	5,078	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,078
	計	115,325	6,017	14	121,356	18,733	7	0	18,740	5,378	411	0	5,789	24,529	145,885
高等部	校舎	52,544	3,000	16	55,560	7,351	4	0	7,355	2,317	127	0	2,444	9,799	65,359
	屋内	3,961	219	0	4,180	1,111	0	0	1,111	378	0	0	378	1,489	5,669
	寄宿舍	4,916	555	0	5,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,471
	計	61,421	3,774	16	65,211	8,462	4	0	8,466	2,695	127	0	2,822	11,288	76,499
合計	校舎	156,089	5,921	30	162,040	24,260	11	0	24,271	7,418	538	0	7,956	32,227	194,267
	屋内	13,126	3,262	0	16,388	2,935	0	0	2,935	655	0	0	655	3,590	19,978
	寄宿舍	10,005	668	0	10,673	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,673
	計	179,220	9,851	30	189,101	27,195	11	0	27,206	8,073	538	0	8,611	35,817	224,918

(注) R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨その他造 W:木造

前年同期における保有面積は、226,645㎡であった。

2 建築状況

平成19年5月2日から平成20年5月1日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積 (単位:㎡)

区分	新增築				改築				新增築と改築の計	
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木造	計		
特別支援学校	校舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

前年同期における建築面積は、186㎡であった。

3 耐震改修

平成19年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、構造耐震指標(Is値)が0.3以上0.7未満の建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

学校数 3校5棟

第4節 県立高等学校の生徒受入れ

1 高等学校生徒の受入計画

平成20年度の高等学校生徒受入計画については、平成19年11月15日の教育委員会会議で決定した。受入計画及び実績は下記のとおりである。

(全日制課程)

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)	
20/3中卒者数 (人)	69,417	69,475	58	
進学者数 (人)	64,558	63,122	1,436	
進学率 (%)	93.00	90.86	2.14	
内 訳	国公立 (人)	(66.7%) 43,060	(67.7%) 42,721	339
	私立 (人)	(33.3%) 21,498	(32.3%) 20,401	1,097

(定時制課程)

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)	
進学者数 (人)	2,110	1,317 (1,798)	793 (312)	
内 訳	公立 (人)	2,000	1,275 (1,710)	725 (290)
	私立 (人)	110	42 (88)	68 (22)

* 実績数欄は進学者の実績であり、高等学校の受入実績とは異なる。ただし、定時制課程における()内の数値は高等学校の受入実績であり、過年度卒業者を含む。

第5節 県立特別支援学校の幼児児童生徒受入れ

1 配置計画・学級編制等

(1) 配置計画

平成19年度の特別支援学校数は、次表のとおりである。

平成19年度特別支援学校数

(19.5.1現在)

区 分	学 校 数				学 校 名	
	県立	市立	国立	計		
盲 学 校	2			2	名古屋、岡崎	
聾 学 校	5			5	名古屋、千種、豊橋、岡崎、一宮	
養護学校	知的障害	9 (1)	4	1	14 (1)	(県立)一宮東、半田、春日台、豊川、安城、佐織、三好、春日井高等、豊田高等、桃花校舎 (市立)名古屋市立天白、名古屋市立守山、名古屋市立西、名古屋市立南 (国立)愛知教育大学附属
	肢体不自由	7	1		8	(県立)名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、ひいらぎ、小牧 (市立)豊田市立豊田
	病 弱	1			1	大府
	計	17 (1)	5	1	23 (1)	
合 計	24 (1)	5	1	30 (1)	()は分校	

(2) 学級編制

平成19年度の特別支援学校の学級編制は、就学する幼児児童生徒の動向を踏まえて、全体で45学級の学級増となった。

学級増減は、校内の学級で、幼稚部1学級増、小学部14学級増、中学部10学級増、高等部18学級増であり、校外学級で2学級増である。

以上の結果、特別支援学校の障害種別、幼・小・中・高各部別の学級数及び幼児児童生徒数は、次表のとおりとなった。

平成 19 年度 特別支援学校の学級数及び幼児児童生徒数（国立を除く。）（19.5.1 現在）

区 分	合 計		幼 稚 部		小 学 部		中 学 部		高 等 部		
	学級数	幼児児童 生徒数	学級数	幼児数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	
盲 学 校	58	202	5	12	17	47	12	33	24	110	
聾 学 校	126	535	22	99	49	187	26	105	29	144	
養 護 学 校	知的障害	694	3,931	1	2	258	1,175	168	788	267	1,966
	肢体不自由	373	1,275	2	9	183	546	105	341	83	379
	病 弱	36	98	0	0	17	42	16	43	3	13
	計	1,103	5,304	3	11	458	1,763	289	1,172	353	2,358
合 計	1,287	6,041	30	122	524	1,997	327	1,310	406	2,612	

第 6 節 教 育 財 産 管 理

1 財産の状況

県立学校の平成 20 年 3 月 31 日現在における教育財産は次のとおりである。なお、県の行政財産中に占める割合は土地にあつては約 9%、建物にあつては約 27%となっている。

区 分	面 積	借 地 面 積
土 地	8,399,746.00 m ²	233,206.74 m ²
{ 学校敷地	8,098,571.00 m ²	
{ 演習林地	301,175.00 m ²	
建 物	2,275,008.97 m ²	
地上権の契約 による演習林地	3,481,635.87 m ²	
実 習 船 舶	1 隻	